

2019 年 4 月 12 日

第 14 回 博報財団「国際日本研究フェローシップ」 招聘研究者決定

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、第 14 回「国際日本研究フェローシップ」の招聘研究者を決定しましたので、本日発表いたします。

■ 招聘研究者

厳正なる審査の結果、アメリカ、オーストラリア、韓国、スウェーデン、台湾、中国、フランス、ブルガリア、香港、マレーシアより、日本語・日本語教育研究分野 7 人、日本文学・日本文化研究分野 7 人の合計 14 人の研究者が選出されました。招聘研究者の詳細は、添付資料の一覧をご参照ください。

■ 招聘研究期間

2019 年 9 月 1 日～2020 年 8 月 31 日 *長期(1 年間)または短期(6 ヶ月間)どちらかの招聘期間です。

■ 受入機関

下記のいずれかの研究機関の協力を得て、研究を行います。

国立国語研究所、国際日本文化研究センター、国際交流基金日本語国際センター、お茶の水女子大学、京都大学、東京外国語大学、立命館大学、早稲田大学

■ 博報財団「国際日本研究フェローシップ」とは

本フェローシップは、海外で日本語・日本語教育・日本文学・日本文化に関する研究を行っている優れた研究者を日本へ招聘し、滞在型研究の場を提供することで、世界における日本研究の基盤をより充実させ、日本への理解を深めることを目的としています。詳細は、下記のホームページをご覧ください。

※ 博報財団「国際日本研究フェローシップ」とは

<https://www.hakuhofoundation.or.jp/program/>

※ 第 14 回招聘研究者一覧

<https://www.hakuhofoundation.or.jp/program/invitees/newest/>

■ 第 15 回応募受付期間

2019 年 6 月 3 日(月)～2019 年 10 月 31 日(木)

博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、株式会社博報堂の創業 75 周年を記念して 1970 年に設立されました。「ことばの力」を根幹に置き、子どもたちの成長に寄与したいとの願いから、「博報賞」「児童教育実践についての研究助成」「国際日本研究フェローシップ」「博報日本語交流プログラム」「博報財団こども研究所」「博報教職育成奨学金」など、児童教育の支援につながる活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhofoundation.or.jp/> ◇

【本件に関するお問い合わせ先】

博報財団「国際日本研究フェローシップ」事務局 (株)イーサイド内
TEL. 03-6435-8140 / FAX. 03-6435-8790
E-mail. ip-office@hakuhofoundation-ip.jp

【添付資料】

博報財団 第14回「国際日本研究フェロースhip」招聘研究者一覧(14人)

*敬称略

◆ 研究分野:日本語・日本語教育研究(7人)

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓50音順で表記しています。

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
ANDREEV Anton Stoytchev (アンドレエフ アントン ストイチェフ) 「聖クレメント・オブドスキー」ソフィア大学 准教授	日本語とブルガリア語の音韻・音声に関する対照研究	ブルガリア	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	国立国語研究所
王 冲 (オウ チュウ) 大連理工大学外国語学院 教授	第二言語習得における語意カテゴリーの再構築に関する研究 - 産出知識と理解知識の観点から	中国	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	お茶の水女子大学
大原 由美子 (オオハラ ユミコ) ハワイ大学 ヒロ校 准教授	消滅危機言語・方言におけるアイデンティティと言語イデオロギーの考察 - 日本とハワイの比較	アメリカ	【短期・後期】 2020年3月1日～ 2020年8月31日	国立国語研究所
金 嚙泳 (キム ユウヨン) 同徳女子大学 准教授	現代日本語と韓国語の「若者言葉」と「打ち言葉」に関する比較対照研究 - 「媒体の変化・技術依存」の造語法を中心に -	韓国	【短期・後期】 2020年3月1日～ 2020年8月31日	東京外国語大学
蘇 克保 (ソ コクホ) 東呉大学 日本語文学科 准教授兼学科長	台湾人日本語学習者発音指導について - 日本語母語話者の聴覚許容度を中心に -	台湾	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	国立国語研究所
バトラー 後藤 裕子 (バトラー ゴトウ ユウコ) ペンシルバニア大学教育大学院 教授	テクノロジー進化時代に必要な言語能力	アメリカ	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月20日	早稲田大学
YEOH Lee Su (ヨー リースー) マレーシア科学大学 日本語専任講師	マレーシアの高等教育機関における日本語学習者向けのビジネス日本語教材作成	マレーシア	【短期・前期】 2019年9月1日～ 2020年2月29日	国際交流基金

◆ 研究分野:日本文学・日本文化研究(7人)

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓50音順で表記しています。

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
AVENELL Simon Andrew (アベネル サイモン アンドリュー)				
オーストラリア国立大学 アジア太平洋カレッジ 文化・歴史・言語学科 准教授、副学部長	戦後日本の市民社会とアジア:草の根 での繋がりの構築	オース トラリア	【短期・前期】 2019年9月1日～ 2020年2月29日	東京外国語 大学
鑄物 美佳 (イモノ ミカ)				
ストラスブール大学 専任講師	型の稽古における意志の経験	フランス	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	国際日本文化 研究センター
WILLIAMS Nicholas Morrow (ウイリアムズ ニコラス モロー)				
香港大学 中文学院 助教	空海の《三教指帰》の中の漢文美学 と悟りへの道	香港	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	京都大学
加賀谷 真子 (カガヤ シンコ)				
ウイリアムズ大学 教授	門付芸萬歳の興亡から探る芸能と民衆 文化	アメリカ	【短期・後期】 2020年3月1日～ 2020年8月26日	早稲田大学
金 寶賢 (キム ポヒョン)				
高麗大学校 グローバル日本研究院 研究教授	植民地期「朝鮮半島の歌壇」と「日本の 中央歌壇」の繋がり研究 - 海を越えてきた歌人たち -	韓国	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	立命館大学
佐藤 將之 (サトウ マサユキ)				
国立台湾大学哲学系 教授	明治時期日本における「東洋哲学」の 誕生	台湾	【長期】 2019年9月1日～ 2020年8月31日	京都大学
下鳥 美鈴 (シモトリ ミスズ)				
ヨーテボリ大学 言語文学学科 日本語セクション 助教	日本社会にみられるジェンダー比喻表 現:日本語表現と広告コピー表現に用 いられている、女性を表す比喻表現へ の考察	スウェー デン	【短期・後期】 2020年3月1日～ 2020年8月31日	早稲田大学